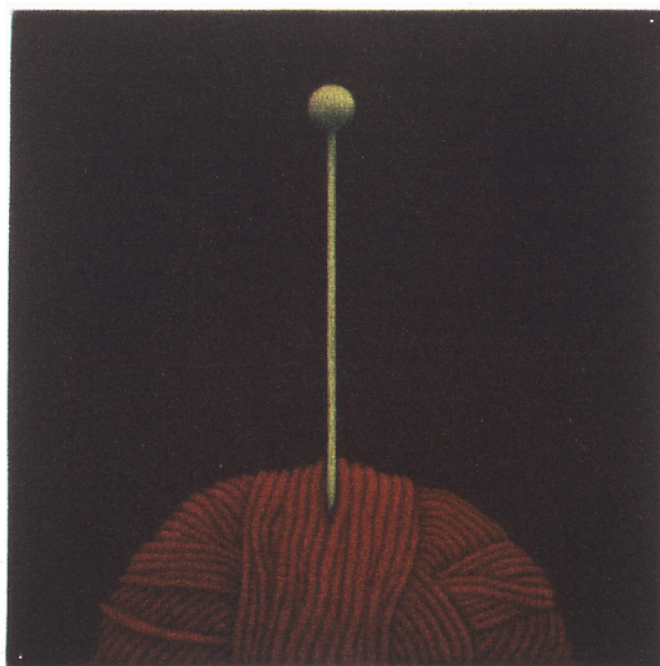


浜口陽三
南桂子

毛糸と、小鳥

銅版画二人展



VII xv

hamaguchi

1.(後期展示)浜口陽三『毛糸』1978年 カラーメゾチント・紙 11.6×11.5



2.(後期展示)南桂子『子供と花束と犬』1963年
エッチング、ソフトグランドエッチング、スポットバイト、サンドペーパー・紙 36.1×29.3

ごあいさつ

浜口陽三(1909～2000)と南桂子(1911～2004)はパリで暮らしながら、各々の詩情を銅版画の中に込めました。小さな日常の静けさを愛する浜口陽三。彼のメゾチント作品は20世紀後半、国際的に賞賛されました。誰も訪れたことのない国を彷徨う南桂子のエッチングの世界は、近年若い世代の注目を浴びています。

前後期とも版画60点ずつの構成で、合わせて約120点の作品を公開いたします。二人の織り成す静かな世界をゆっくりお楽しみください。

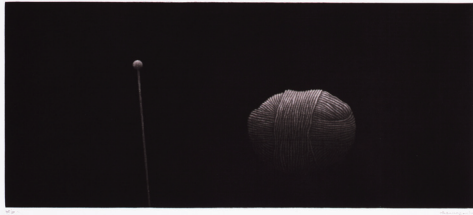
美術館概要

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7
ミュージゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
(TEL) 03-3665-0251 (FAX) 03-3665-0257
Email musee@yamasa.com
HP <http://www.yamasa.com/musee/>

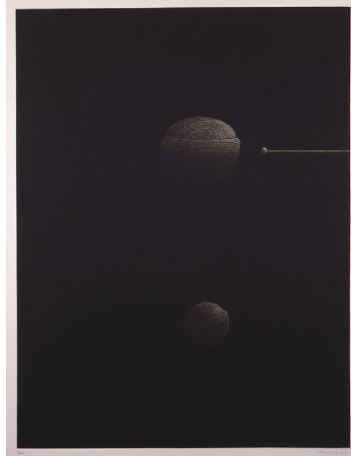
展覧会概要

日時：前期 2013年8月27日(火)～10月23日(水)
後期 10月29日(火)～2014年1月13日(月・祝)
入館料：大人600円 大学・高校生400円 中学生以下無料
開館時間：11:00～17:00(最終入館16:30、土日祝は10:00開館)
休館日：祝日を除く月曜日、9/17(火)、9/24(火)、10/15(火)、11/5(火)、12/24(火)
展示替休館 2013/10/24(木)～10/28(月)
冬期休館 12/30(月)～2014/1/3(金)

展示作品 広報用に画像を貸出いたします。番号をお申し付け下さい。



3.(前期展示)
浜口陽三『毛糸と編み棒』1964年
メゾチント・紙 23.3×53.8



4.(後期展示)
浜口陽三『毛糸』1978年
メゾチント・紙 62.2×47.3



5.(前期展示)
南桂子『マロニエと少女』1975年
エッチング、サンドペーパー・紙 34.5×28.8

関連イベント

【1】「石のハンコで作るおとぎの世界」

南桂子の銅版画に出てくるような、小鳥やお城を彫って、たったひとつのスタンプをつくりましょう。お子様でも彫れる篆刻用の印材を使います(4歳以上対象)。多田先生に、南桂子のモチーフを基にしたデザインを考えていただきます。

講師：多田文昌氏(美術家)
日時：10月19日(土)1回目13:00～15:00、2回目16:00～18:00
参加費：入館料+700円 定員：各回15名 持参するもの：とくになし



【2】「携帯電話のカメラで遊ぼう」

カメラは無限のおもちゃ箱です。高性能でなくても大丈夫。身近な携帯電話のデジカメ機能で、誰でも銅版画家・浜口陽三や写真家・植田正治に近づくことができます。好きなモチーフを撮影して、気軽にアート感覚を楽しみませんか？カメラ初心者、親子でのご参加も歓迎します。

講師：増谷寛氏(植田正治事務所)
日時：10月26日(土)13:30～15:30
参加費：入館料+200円 定員：30名
持参するもの：携帯電話(要充電)、被写体にしたいもの一つ(石や果物)



【3】「銅版画・モノクロームメゾチント体験教室(初心者向け)」

1回の実習で製版から刷りまでを行ない、ポストカード大の作品を完成させます。

講師：江本創氏(アーティスト)
日時：10月27日(日)10:00～13:00 参加費：入館料+1800円 定員：18名
持参するもの：下絵(サイズ12×7.5cm)、汚れても良い服装またはエプロン

申込方法 【1】、【2】電話にて9月10日(火)11:00から受付開始(定員になり次第終了)
【3】の詳細はHPにて告知

プレスリリース担当者さまへ 展示会取材いただけますよう、どうぞよろしくお願いたします。